

# この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本



2020年9月27日号

編集 / 毎日新聞社販売局D・クリエーションセンター



## アスペルガーの友人と交流するドキュメンタリー映画『友達やめた。』 今村彩子監督インタビュー

10月2日(金) = 暮らしナビ面



生まれつき耳の聞こえない41歳の「あやちゃん」と、アスペルガー症候群の「まあちゃん」との友人関係の葛藤を描いたドキュメンタリー映画「友達

やめた。」が上映中です。マイノリティー同士だからこそ分かり合えるはず——という期待が砕かれ、ぶつかり、傷つく2人の様子が記録されています。しか

し、それでもコミュニケーションをあきらめないのはなぜなのか。「あやちゃん」こと今村彩子監督=写真=に聞きました。

### 論点

## 米大統領選まで1カ月

10月2日(金) = オピニオン面

11月3日投開票の米大統領選が約1カ月後に迫りました。新型コロナウイルスの影響で、異例続きの選挙になっています。社会や政治の分断が広がり、懸念の声が高まるなか、米国はどのような雰囲気の中

で選挙を迎えるのでしょうか。選挙の後に果たして分断は解消されるのでしょうか。米国社会を長年、見つめてきた米国史の専門家2人に話を聞きます。



ストーリー



南米・ブラジルで新型コロナウイルスの感染が拡大しています。特に貧困地区は「3密」を避けられず、公的な医療サービスも脆弱（ぜいじやく）な状態で

## 「スラムの『市長』」

10月4日(日) || 1面・ストーリー面

す。しかし、懸念された暴動などはほとんど起きていません。そのわけは、住民組織が自発的に感染予防や弁当の配達などの生活維持に取り組んでいます。

「スラムの市長」と呼ばれる住民組織のリーダーの行動を追いました。

「写真」訪れた住民の相談に応じるジウソン・ホドリゲスさん(中央) || 2020年7月15日、サンパウロで山本太一撮影

### 特集 ワイド

## ウィズコロナで変わる買い物

9月28日(月) = 夕刊特集ワイド

若者がぬか床を作ったり、高齢者が意を決してパソコンに向かったり。スーツは売れないものの、カジュアル衣料はそこそこ手堅い……。コロナ禍を機に、消費者の動きが大きく変わろうとしていま

す。コロナと共に生きる「ウィズコロナ」の時代、どんなモノが人々に好まれ、買い方はどう変化していくのでしょうか。「モノを売る側の発想の転換が必要」などと論じる流通やマーケティングの専

門家や評論家に聞きました。



## 竹橋の窓辺から

編集後記



私の故郷にはスケートリンクがあり、小学校の体育ではスケートの授業がありました。昔から親しんだスポーツというところもあり、スケートを見るのが大好きです。

10月から、元フィギュアスケート選手の町田樹さんが、毎日新聞の朝刊でコラムを連載します。連載にあたって町田さんは「好き」と話しています。

「好きな言葉をつむぎ」として、好きな言葉や、おもしろい反響もお待ちしております。どうぞご期待ください。(宮澤暁子)